

## 外航定期船スケジュールおよび関連データ提供のご案内

現在提供可能なデータファイルとそこに含まれるデータ項目は、弊社がインターネット上で公開している「輸出スケジュール」「輸入スケジュール」「定期船検索」に準じます。下記に含まれていないデータ項目が必要なデータ項目がある場合はご相談ください。ご要望にお応えできる場合があります（船のLloyd's(IMO)コードやCall Sign、港のUN Locodeなど）。

ファイル形式はtab切りのテキストフォーマットを標準としますが、その他のファイル形式で書き出すこともできます。日付の形式はm/d/yyyy(5/31/2005)を標準としますが、これも変更可能です。

### ご提供するデータファイルとそこに含まれるデータ項目

#### 輸出データファイル

船名 (24)  
航海次航 (11)  
オペレーター名[\*1] (98)  
仕出し地のマーク[\*2](1)  
仕出し地名 (18)  
仕出し地の入港予定日  
仕出し地の出港予定日  
仕向け地のマーク[\*2](1)  
仕向け地名 [\*3] (23)  
仕向け地の入港予定日  
トランジットタイム (2)

#### 輸入データファイル

輸出と同様ですが、外地仕出し地は出港予定日のみで入港予定日の記載はありません。  
また日本内地は入港日のみです。

#### 船舶データファイル

船名 (24)  
船籍 (9)  
コールサイン (7)  
建造年 (4)  
サービススピード (5)  
コンテナ積載数(TEU換算) (5)  
リーファープラグ数 (4)  
グロストン (6)  
デッドウェイト (6)  
船級 (5)  
設備 (20)  
オペレーター名 (25)  
Lloyd's (IMO) Code (7)

[\*1] オペレーター名に \* マークの着く船社は盟外船社です。北米・欧州・中国向けと輸入データではこの区別はありません。

[\*2] Transhipの場合は #、Calling subject to inducementの場合は +マークをつけて区別します。

[\*3] Los Angeles/Long Beach、Fos/Marseilles、Cristobal/Colonは区別されません（同じポートとして扱われます）。

()内の数字は最低限必要な桁数です。念のため、これより大きめの桁数をとるようにしてください。

=====  
データファイルの受け渡し方法  
=====

原則として、輸出入データファイルは土日と祝祭日を除く毎日、船舶データファイルは週一回更新し、それらのファイルを弊社のftpサーバに置きます。ユーザの方にはftp接続により、必要なファイルをダウンロードしていただきます。

ご契約いただいたあと専用のフォルダーを用意し、FTP接続に必要な設定情報をお知らせします。

なお、各ファイルの大きさは全レコードをご提供する  
場合で、

・輸出データファイル 約14万レコード 約12メガバイト  
・輸入データファイル 約3万レコード 約2メガバイト  
・船舶データファイル 約3千レコード 約200キロバイト  
です。

注意：Excelなどの表計算ソフトを利用して輸出入ファイルを開ける場合、レコード数が多すぎて開けないことがあります（その場合はご相談ください）。また、航海次航フィールドは文字列としてあつかってください。

=====  
データ提供料（月額、税別）  
=====

基本使用料	1万円
輸出スケジュールデータ	4万円
輸入スケジュールデータ	3万円
船舶明細データ	2万円

- ・上記のほか、初回のみ初期設定料をいただきます（通常3万円）。
- ・独自のデータ項目、データ受け渡し方法、データフォーマットを希望される場合は別途協議させていただきます。
- ・提供するデータには正確を期していますが、これを保証するものではありません。
- ・提供されるデータを商用目的で使用すること、有料・無料を問わず第三者に譲渡することをご遠慮ください。
- ・提供されるデータを社外に公開する場合、弊社の所有する全データ量の5割を超えないものとします。

お申し込み、ご相談は下記の者にお申し付けください

(株) オーシャンコマース  
システム開発室 会田 真一

Tel: 03-3435-7510 Fax: 03-3435-7892

aida@ocean-commerce.co.jp